
高齢者看護学特論（令和7年度は開講しません）

Gerontological Nursing

1年次前期・選択

2単位・30時間

【概要・目標】

高齢者の理解、高齢者の看護を行ううえで有用な、さまざまな理論やアプローチについて学び、活用方法を探求する。施設や地域における長期ケアのなかでの高齢者の人権と権利擁護について学び、高齢者の人権の尊重を実現するケアを追求する。さらに、ノーマライゼーションを実現するケア、ケア提供者の権利と責任および高齢者とその家族の健康生活を支えるヘルスケアシステムを実践するための能力を修得する。

【授業内容・スケジュール】

- 1) ～ 3) 高齢者看護に活用できる理論・アプローチ
 - 4) ～ 5) 高齢者の人権と権利擁護
 - 6) 高齢者のノーマライゼーションを実現するケア
 - 7) ～ 8) 高齢者の健康とヘルスケア
 - 9))
 - 10))
 - 11))
 - 12))
 - 13))
 - 14))
 - 15) まとめ
- 加齢変化や健康障害とその特徴を理解し、高齢者の潜在的な力や主体性引き出す看護ケアを提供するために、高齢者の日常生活・社会生活・生活環境の評価方法を検討する。

【評価】

受講態度(30%)、プレゼンテーション(40%)、課題レポート(30%)により総合評価を行う。

【テキスト】

特になし

【推薦参考図書】

必要があれば提示する

【その他】